

はじめに

皆さんが高校英語を学習するようになって、4ヶ月が過ぎました。高校1年で学習する内容は多岐にわたりますが、1つ1つの事項はお互いに密接に関わりあっています。その関連性をつかみながら、粘り強く学習を進めてください。

このテキストは、高校1年生が夏に集中的に学習するために作られています。取り上げている文法項目は、すべて英語の土台として必須のものです。

土台が広く強固なものほど、建物は大きく高くなることができます。皆さんがこのテキストを自分のものとし、より強固で高い英語力の土台を作りたいことを願います。

構成と活用法

本テキストは、次のように構成されています。

- ▶ **学習のポイント** 各単元の内容を簡潔にまとめてあります。ここでまず全体像をつかみま
す。
- ▶ **要点整理** 豊富な例文と解説で理解を深めます。内容を十分に理解し、問題を解く
ための糸口をつかみましょう。
- ▶ **確認問題** 要点整理にある基本事項を確認する問題です。解けない問題があれば、
要点整理を読み直しましょう。
- ▶ **演習問題 A** 土台となる英語の仕組みを理解できるように、標準的な問題で構成され
ています。
- ▶ **演習問題 B** ある程度の学習を積んでいる人にも十分な手応えのある問題をそろえま
した。1つ1つの問題はさまざまな要素を含んでいる場合が多いので、
各文法間の関連性を学習することができます。

❖ もくじ — 英文法

1 文構造	2
2 時制	10
3 助動詞	18
4 受動態	26
5 不定詞	34
6 動名詞・分詞	42
単語の意味	50

第 1 講

文構造

■ 学習のポイント ■

- 文はふつう「主部と述部」で構成され、主部の中心となる語を主語(S)、述部の中心となる語を述語動詞、または単に動詞(V)という。
- 文の種類によって、主部や述部が省略されたり、その語順が倒置されるものがある。命令文・疑問文や感嘆文・祈願文は注意が必要である。
- 動詞+(代)名詞の形で動詞の表す動作の働きを受ける関係にある語が目的語(O)である。主語と動詞、動詞と目的語だけでは意味が不完全な場合に補われる語を補語(C)という。主語を説明する語を主格補語、目的語を説明する語を目的格補語という。主語・動詞・目的語・補語の4つを文の要素といい、さらにこれらの意味を限定・説明する語(句)を修飾語(句)(M)という。
- 5つの文構造
S + V S + V + C ……自動詞
S + V + O S + V + O + O S + V + O + C ……他動詞

1 5つの文構造

- (1) S+Vの文：完全自動詞
Time **flies**. (光陰矢のごとし。)
- (2) S+V+Cの文：不完全自動詞=補語が必要
Your brother **is tall**. (あなたのお兄さんは背が高い。)
- (3) S+V+Oの文：完全他動詞
Alice **likes coffee**. (アリスはコーヒーが好きだ。)
- (4) S+V+O+Oの文：完全他動詞(授与動詞=目的語を2つとる)
I **sent him some books**. (私は彼に本を送った。)
- (5) S+V+O+Cの文：不完全他動詞=補語が必要
We **call our cat Chester**. (私たちはうちのネコをチェスターと呼ぶ。)

2 S+Vの文

- (1) 「～は…する」が基本的な意味。多くの場合、修飾語を伴う。
We go to school by bike. (私たちは自転車で学校に行く。)
S V
- (2) <There is[are]+S(+場所を表す語句).>の文、<There[Here]+V+S>の文はS+Vの文に属する。
There are some students in the library. (図書館に数人の学生がいる。)
V S
There lived a beautiful princess in the castle. (その城には美しい王女が住んでいた。)
V S

3 S+V+Cの文

- (1) 「～は…である」が基本的な意味。CはSについて説明する主格補語。
My father is a doctor. (私の父は医師だ。)
S V C(名詞)
A rose smells sweet. (バラは甘い香りがする。)
S V C(形容詞)
My dream is to be a singer. (私の夢は歌手になることだ。)
S V C(不定詞)

The problem is how to persuade him. (問題は どうやって彼を説得するかだ。)

S V C(疑問詞+不定詞)

Seeing is believing. (見ることは信じることだ[百聞は一見にしかず]。)

S V C(動名詞)

This dictionary is of no use. (この辞書は役に立たない。)

S V C(前置詞+名詞)

The door remains closed. (そのドアは閉まったままだ。)

S V C(分詞)

The trouble is that he is afraid of planes. (問題は、彼が飛行機を怖がっているということだ。)

S V C(that節)

(2) S+V+Cの文で用いられる主な動詞

be「～である」, become, get, grow, turn「～になる」, seem「～らしい」, feel「～を感じる」,

appear, look「～に見える」, smell「～なにおいがする」, sound「～に聞こえる」, taste「～な味がする」など

4 S+V+Oの文

(1) 「～は一を…する」が基本的な意味。名詞・代名詞のほか、名詞の働きをする語句が目的語になる。

We saw Bob at the station. (私たちは駅でボブを見かけた。)

S V O(名詞)

Mary wants to visit Kyoto. (メアリーは京都を訪れたいと思っている。)

S V O(不定詞)

Do you know when to start? (いつ出発したらいいかわかりますか。)

S V O(疑問詞+不定詞)

They enjoyed playing tennis. (彼らはテニスをして楽しんだ。)

S V O(動名詞)

I hope (that) she will pass the exam. (彼女が試験に受かればいいと思う。)

S V O(that節)

(2) 動詞と同じ語源の名詞が目的語になることがある。「同族目的語」という。

She lived a happy life. (彼女は幸せな人生を送った。)

S V O

5 S+V+O+Oの文

(1) 「～は(人)に(物)を…する」が基本的な意味。「間接目的語(IO)」と「直接目的語(DO)」をとり、動詞のあとに〈IO(人)+DO(物)〉の順に続く。

(2) S+V+O+Oの文は、前置詞を使ってS+V+Oの文に書きかえられる。〈物+前置詞+人〉の語順になる。

① toを使って書きかえる動詞…give, lend, pay, read, sell, send, show, teach, tell, writeなど

Lucy gave me some chocolate. (ルーシーは私にチョコレートをくれた。)

S V IO DO

⇔ Lucy gave some chocolate to me.

S V O

② forを使って書きかえる動詞…buy, choose, cook, find, get, makeなど

His wife chose him the tie. (彼の妻は彼にネクタイを選んだ。)

S V IO DO

⇔ His wife chose the tie for him.

S V O

- ③ of を使って書きかえる動詞…ask

May I ask you a favor? (お願いがあるのですが。)

S V IO DO

⇔ May I ask a favor of you?

S V O

- ④ S+V+O の文に書きかえられない動詞…cost, envy など

This book cost me five thousand yen. (この本は 5000 円した。)

S V IO DO

6 S+V+O+C の文

- (1) 「～を一に[と]…する」が基本的な意味。C は O について説明する目的格補語。

They named their son John. (彼らは息子をジョンと名づけた。)

S V O C(名詞)

The letter made her happy. (その手紙は彼女を喜ばせた。)

S V O C(形容詞)

Dick believed her (to be) honest. (ディックは彼女のことを正直だと思っていた。)

S V O C(to be ~)

We found our refrigerator out of order. (うちの冷蔵庫が故障していた。)

S V O C(前置詞+名詞)

I want my shoes repaired. (私は靴を修理してもらいたい。)

S V O C(分詞)

- (2) S+V+O+C の文で用いられる主な動詞

call「～を一と呼ぶ」, believe, think「～を一だと思ふ」, choose, elect「～を一に選ぶ」, find「～が一だとわかる」, keep「～を一にしておく」, leave「～を一のままにしておく」, name「～を一と名づける」など

7 目的語と補語の識別

- (1) S+V+C の文では、C は S について説明するので、〈S=C〉が成り立つ。

He got excited about the trip. (彼はその旅行のことでわくわくした。)

S V C 〈He = excited〉

He got a ticket to the concert. (彼はコンサートのチケットを手に入れた。)

S V O 〈He ≠ ticket〉

- (2) S+V+O+C の文では、C は O について説明するので、〈O=C〉が成り立つ。

I found the woman very charming. (私はその女性がとても魅力的だと思った。)

S V O C 〈woman = charming〉

I found the woman a chair. (私はその女性にイスを見つけてあげた。)

S V O O 〈woman ≠ chair〉

8 自動詞と他動詞

以下の他動詞は自動詞と間違えて前置詞をつけないように注意が必要。

approach「近づく」, attend「出席する」, discuss「話し合う」, enter「入る」, marry「結婚する」, resemble「似ている」, reach「到着する」, oppose「反対する」など

(例) Did you attend the meeting? (あなたはその会合に出席しましたか。)

We discussed the plan. (私たちはその計画について話し合った。)

The train reached Tokyo Station. (その電車が東京駅に着いた。)

確認問題

1 次の日本語に合う英文になるように、()に適切な語句を選び、記号で答えなさい。

- (1) 佐野先生は忙しそうに見える。
Mr. Sano () busy.
ア looks イ looks at ウ sees
- (2) 彼らは市立図書館へ歩いて行った。
They () the city library.
ア walked イ have walked ウ walked to
- (3) 生徒たちはその問題について話し合った。
The students () the problem.
ア discussed イ talked ウ discussed about
- (4) ジョージは美紀にCDを買った。
George bought a CD () Miki.
ア for イ to ウ of
- (5) 私たちは彼をジュンと呼ぶ。
We call ().
ア he is Jun イ Jun for him ウ him Jun
- (6) 私は彼に電子メールを送った。
I sent ().
ア him an e-mail イ his e-mail ウ an e-mail of him
- (7) コンピュータのおかげで私たちは時間をたくさん節約できる。
Computers () us a lot of time.
ア help イ save ウ give

2 次の日本語に合う英文になるように、_____に適切な語を書きなさい。

- (1) 私の祖母は幸せな人生を送った。
My grandmother lived a happy _____.
- (2) ベッキーはこの本を読みたいと思っている。
Becky wants _____ read this book.
- (3) エミは座って本を読んでいた。
Emi sat _____ the book.
- (4) 彼らはその赤ちゃんをあゆみと名づけた。
They _____ the baby Ayumi.
- (5) 私たちにその写真を見せてもらえませんか。
Will you _____ the picture?
- (6) あの男性は裕福に見える。
That man _____ to be rich.
- (7) その歌は私を幸せにしてくれる。
The song _____ happy.
- (8) この本は興味深いことがわかった。
I _____ this book _____.

演 習 問 題

A

1 次の文を主部と述部に分けなさい。

- | | |
|---|----------|
| (1) This soup tastes salty. | 主部 _____ |
| | 述部 _____ |
| (2) Mary's sister studies Japanese history. | 主部 _____ |
| | 述部 _____ |
| (3) The notebook on the table is Kate's. | 主部 _____ |
| | 述部 _____ |

2 次の左らの(1)~(4)に続けるのに最も適切なものを、右らのア~エから選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---------------------------------|-----------|----------------------------|
| (1) Strong tea | [] | ア gives us heat and light. |
| (2) What | [] | イ don't sound true. |
| (3) The reports on the accident | [] | ウ is the matter with you? |
| (4) The sun | [] | エ keeps me awake at night. |

3 次の英文の()内に、下に与えられた語句の中から最も適切なものを補語に選び、文を完成しなさい。

- (1) The boys kept () for a while.
- (2) These flowers smell very ().
- (3) Mother always seems () with her work.
- (4) I hope she will become a great ().
- (5) Spring has come and it is getting () day by day.
- (6) She looks () from other girls.

sweet	warmer	singer	different
quiet	busy		

4 次の文の目的語を1語で指摘しなさい。

- | | |
|---|-------|
| (1) Read these sentences after me. | _____ |
| (2) What can I do for you? | _____ |
| (3) You must change trains at the next station. | _____ |
| (4) Please keep your eyes on your book. | _____ |
| (5) What language does he speak? | _____ |
| (6) I felt tired and took a rest. | _____ |

5 次の英文の()に適切な語句を選び、記号で答えなさい。

- (1) Those oranges taste (), so I don't like them.
 ア too sour イ so sweetly ウ great sour エ too sourly
- (2) Peter () the room quietly.
 ア looked イ went ウ entered エ entered into
- (3) This story makes ().
 ア I'm happy イ happy me ウ my happiness エ me happy

6 各組の英文を、文構造に注意して日本語に直しなさい。

- | | | | | |
|-----|---|--|---|---|
| (1) | { | (a) She sings very well today. | [|] |
| | | (b) She looks very well today. | [|] |
| (2) | { | (a) I found the book easily. | [|] |
| | | (b) I found the book easy. | [|] |
| (3) | { | (a) He is at home in England. | [|] |
| | | (b) He feels quite at home in England. | [|] |
| (4) | { | (a) I'll study if it rains tomorrow. | [|] |
| | | (b) I'll study if it will rain tomorrow. | [|] |

7 次の S+V+O+O の文を、S+V+O の文に書きかえなさい。

(1) Father bought me a pair of shoes.

(2) I showed them my album.

(3) Mother made me some cookies.

8 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 太陽はいつも明るく輝く。

(2) ベンはきのうたいへん大きな魚をつかまえた。

(3) 私の娘は部屋をととてもきれいにしている。

(4) 太郎は私に彼の辞書を貸してくれた。(5語で)

(5) 私たちの音楽の先生は若く見える。

9 次の英文の文構造を S, V, O, C を使って表し、英文を日本語に直しなさい。

(1) You did not answer my question.

文構造 _____

[_____]

(2) We appointed him manager.

文構造 _____

[_____]

(3) That medicine tastes bitter.

文構造 _____

[_____]

(4) We are going to choose her a present.

文構造 _____

[_____]

(5) The boy has made his shoes muddy.

文構造 _____

[_____]

1 次の英文を日本語に直しなさい。

(1) The explorers brought their queen precious stones back.

[

]

(2) Female workers often left work to marry ordinary company employees.

[

]

(3) He appointed the able man prime minister.

[

]

(4) The idea does not seem new to me.

[

]

2 次の文中の下線の動詞は下記のア～オのどの文構造の動詞であるか、記号で答えなさい。同じ記号を何回使ってもよい。

(1) He told me how good and generous you are. []

(2) In the evening I found myself very feverish and went to bed. []

(3) If you want to smoke, you must go into another carriage. []

(4) Mary asked me kindly what was the matter with me. []

(5) You will get wet through if the rain does not stop soon. []

ア S+V

イ S+V+C

ウ S+V+O

エ S+V+O+O

オ S+V+O+C

3 (A)(B)とも文法的に正しければ○、一方が正しくなければ×を記しなさい。

(1) (A) He is going to show me some pictures. []

(B) He is going to show some pictures to me. []

(2) (A) She introduced me her father. []

(B) She introduced her father to me. []

(3) (A) May I ask you a favor? []

(B) May I ask a favor of you? []

(4) (A) She repeated us the statement. []

(B) She repeated the statement to us. []

(5) (A) I will read you a detective story. []

(B) I will read a detective story to you. []

4 日本文にあう英文になるように、語句を並べかえなさい。

(1) クララの責任感のなさには、まったく頭にくる。

Clara's complete lack of responsibility (drive / enough / mad / me / is / to).

(2) 社会で出世しようと一生懸命がんばることは、ときどき人を虚しい気持ちにさせる。

The struggle (sometimes leaves / empty / higher / people / in society / to go / feeling).

5 [A群]の各文と同じ文構造を持つものを[B群]の中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

- [A群] (1) Please excuse me for being so late. []
(2) The government set the prisoners free. []
(3) Did his family live on his salary? []
(4) I remain yours truly. []
(5) Has he paid you and your friends the money? []
- [B群] ア We think him one of the greatest leaders in the world.
イ She is practicing hard for the speech contest.
ウ My uncle runs a French restaurant near the park.
エ Things will come right.
オ I will make you a new suit of clothes.

6 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Peter: Hi, Sally! What are you doing here?

Sally: Well, it's my mother's birthday the day after tomorrow.

So I want to get a birthday present for her here.

Peter: ①(found / suitable / anything / you / have)?

Sally: Yes, I really like this clock, but it's rather expensive.

I didn't ②(spend, bring, take, borrow) enough money with me.

Peter: ③木曜日までに返すと約束してくれたら、30ドル貸してあげられるよ。

Sally: Can you really? That would be wonderful.

(1) ①の()内の語を正しく並べかえなさい。

(2) ②の()内から適切な語を1つ選びなさい。

(3) 下線部③を英語に直しなさい。

7 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

①The twentieth century radically transformed America. They went from farm to city and then to suburb, from silent movies to video-cassette recorders. Throughout all these changes, ②one thing stayed constant: the amount of work done by the American housewife. In the 1910s, she was doing about fifty-two hours a week. Fifty or sixty years later, ③the figure wasn't much different.

(1) 下線部①を日本語に直しなさい。

[]

(2) 下線部②の英文と同じ文構造の英文を1つ選び、記号で答えなさい。

[]

ア The man sounds a real idiot. イ His new book sells well.

ウ The pilot died a horrible death.

(3) 下線部③の内容として適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。

[]

ア 田舎の暮らしは都会ほど変化していなかった。

イ 家庭でやるべきことはたいへん楽になっていた。

ウ ビデオカセットなどの文明の利器はまだ普及していなかった。

エ 主婦の仕事の量はあまり変わっていなかった。